

視線を遮るオブジェ棚を囲む コの字形カウンター

ガールズバー ゾディアック



設計：清水 勝+宇宙計画 岡基太義
藤原一直
施工：グラウンド・ライン 小村啓一郎



入り口側よりカウンター席を見る。客同士の視線を逃すためボトル棚をオブジェ化している

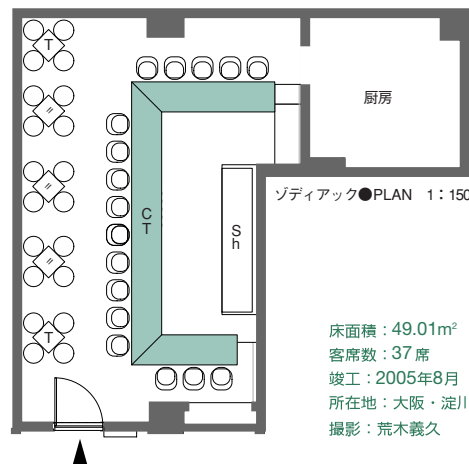
お互いの視線を逃がす

ここで求められたカウンターは落ち着いて飲めながら、どこに座っていても、楽しめることであった。そこで私が提案したのは「コの字カウンター」。

コの字カウンターの最大の特徴はバーテンダーが多くの移動せずに接客をすることが可能なので、お客への対応も早いものとなる。必然、お客の満足度も当然高くなる。

しかしながら、コの字は3辺のカウンターの接合体であるから、お客同士の視線の交錯がメインポイントになる。これを回避するためにボトル棚をオブジェ化し、お互いの視線の逃がしながら、バーテンダーの機能を損なうことなく表現できたカウンターである。

〈清水 勝／宇宙計画〉



床面積：49.01㎡（うち厨房8.90㎡）
客席数：37席
竣工：2005年8月
所在地：大阪・淀川区（06年3月号）
撮影：荒木義久

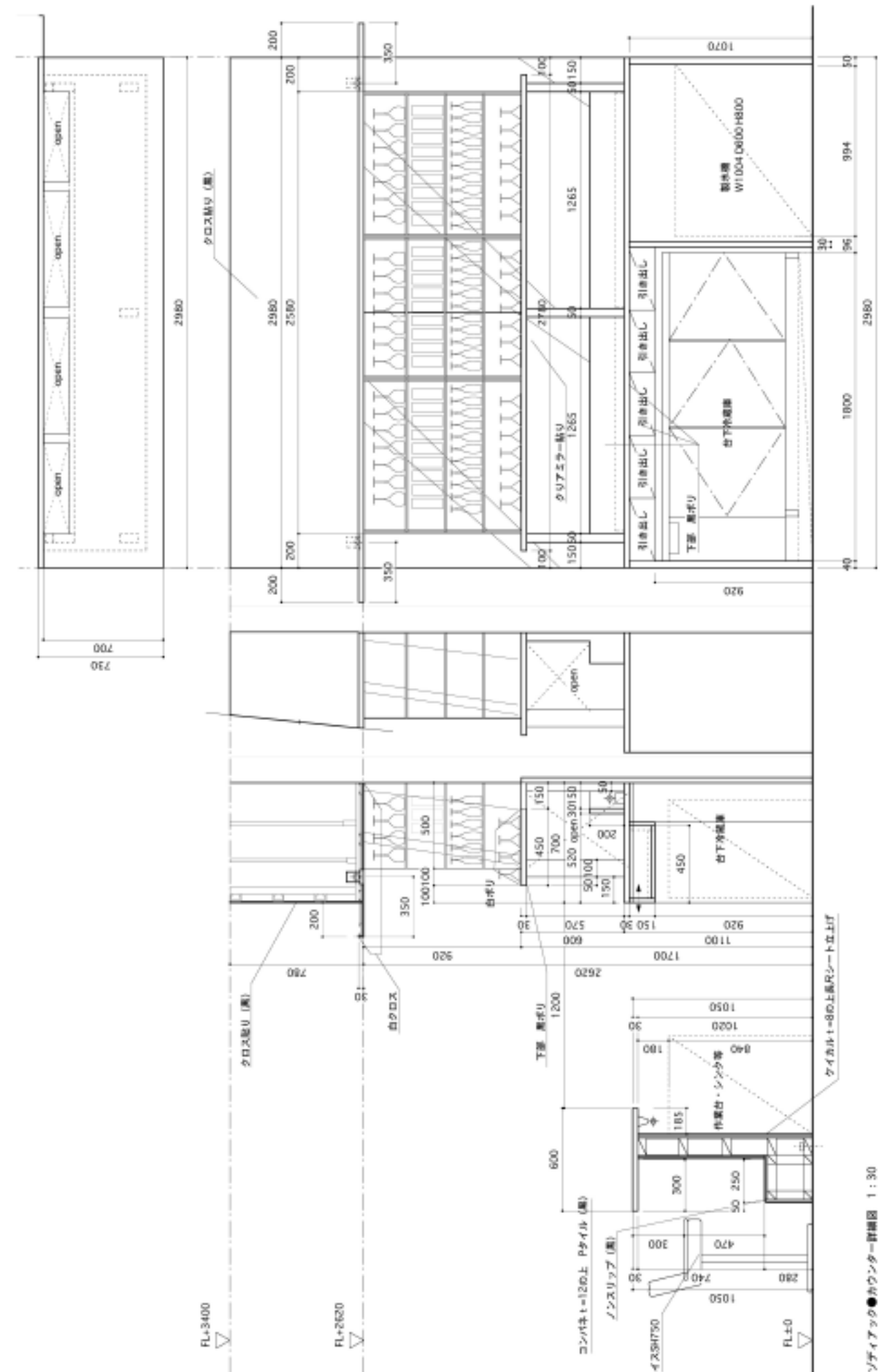


Figure 1. Diagram illustrating the relationship between the variables in the model.